

「PTH-intact」採取容器変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記項目につきましては、血清検体にて検査の受託測定をしておりましたが、この度、容器メーカーより、従来の血清検体に比べ、血漿検体が保存安定性に優れている旨の連絡がございましたので、下記期日より採取容器を変更させて頂くこととなりましたので、ご案内申し上げます。

なお、本変更に伴う基準範囲・所要日数等の変更はございません。

事情ご賢察の上、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

2011年10月

【記】

採取容器変更項目

項目コード:4560

副甲状腺ホルモン-intact (PTH-intact)

変更期日:2011年11月1日(火)受付分より

◇変更内容

	新	旧
採取容器	⑰:EDTA-2Na 容器	⑰:分離剤入り容器
検体必要量/保存	血漿 0.5ml/凍結 又は 全血 2.0ml/冷蔵	血清 0.5ml・必ず凍結

お問い合わせは最寄りの営業所 または、
本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
本社・研究所：東京都町田市鶴間541番地2
TEL 042 (795) 6000